ひらつか議会だより

令和６年(2024年)11月１日
発行　平塚市議会

第234号

編集　議会報編集委員会
〒254-8686 神奈川県平塚市浅間町９番１号
電話 0463-23-1111(市役所代表)・21-8791(議会局直通)
FAX 0463-24-4151
URL https://www.city.hiratsuka.kanagawa.jp/gikai/

「平和な平塚」《撮影　野村昌弘さん／長持》
撮影日　令和６年９月25日

令和6年9月 市議会定例会

令和６年度一般会計補正予算を可決

平塚市議会は、令和６年８月27日から９月20日まで、25日間の会期で９月定例会を開催しました。今定例会では、市長提出議案として、令和６年度一般会計補正予算や条例の一部改正、人事案件など21案件が提出され、このうち令和５年度決算の認定などに関する４案件を除く17案件を原案どおり可決、同意しました。

また、議員から市議会会議規則の一部改正や意見書提出に関する２件の会議案が提出され、審議の結果、原案どおり可決しました。

※議案と審議の結果は８面に掲載しています。

今定例会では、国県支出金の活用や指定寄附に伴うもののほか、当初予算で措置できなかった経費や不足が見込まれる経費、また、台風10号の被害に伴う災害復旧を迅速に進めるための追加補正予算が提案されました。

主なものとして、平塚市びわ青少年の家の利用者拡大に向けた野外トイレの改修や備品のリニューアル、野外炊事場のＬＥＤ化など、魅力アップにつなげるための各種経費や、ひとり親家庭などの子どもの進学機会を確保することを目的とした、大学などの受験や模擬試験に要する費用の助成経費が計上されたほか、新型コロナウイルスワクチンの定期接種に向けた関連経費が計上されました。

質疑では、認定新規就農者への支援内容や活用について問われたほか、平塚総合体育館の観覧席を増やすことに至った経緯や増席数、総合体育館で開催されるプロチームの公式戦の収入を問われたほか、平塚市中央図書館と南図書館の改修に伴う休館時期や休館中の資料の貸し出しについての質疑がありました。また、なぎさふれあいセンターの改修内容や高齢者を対象とした新型コロナウイルスの定期接種なども問われました。

このほか、左記で紹介する経費などが計上され、採決の結果、全員異議なく可決しました。

一般会計補正予算の一部を紹介

●庁用車両管理事業
庁用車両のリースアップに伴い、環境に配慮したハイブリット車を購入するための経費…… 377万円

●社会福祉協議会活動推進事業
社会福祉のための指定寄附金を社会福祉基金指定交付金として交付するための経費… 5千万円

●道路施設改修事業
歩道橋の撤去に向けた設計委託や、幹線道路を舗装修繕するための経費…… 3610万円

●地区公民館管理運営事業
金目公民館及び富士見公民館の大規模改修に向けた基本計画を策定するための経費… 2千万円

◆平塚市一般職員の勤務時間及び休暇等に関する条例の一部を改正する条例

時間額で報酬を定めるパートタイム会計年度任用職員のうち、職務の特殊性があるものについて、休暇などに関する規定を適用させるため、規定を整備する条例が提案されました。

常任委員会では、このタイミングで改正となった理由や部活動の地域移行への影響、県下自治体での状況などの質疑がありました。

採決の結果、全員異議なく可決しました。

◆平塚市七国荘の設置及び管理等に関する条例を廃止する条例

平塚市七国荘の閉館に伴い、条例を廃止する条例が提案されました。

常任委員会では、来年４月１日以降の所管課についての質疑がありました。

採決の結果、全員異議なく可決しました。

◆人事案件に同意

任期満了を迎える教育委員会委員及び固定資産評価審査委員会委員の選任に関する議案が提出され、全員異議なく同意しました。

［教育委員会委員］
○小林誠氏（四之宮二丁目）

［固定資産評価審査委員会委員］
○作本恵美氏（浅間町）

決算特別委員会を設置

令和５年度一般会計・特別会計決算及び公営企業決算の認定に関する議案が提出されました。

日本経済は物価上昇などの影響がある一方、新型コロナの感染症法上の分類が変更され、コロナを特別視しない日常がスタートしたことから、緩やかな回復基調を取り戻した中、一般会計決算の歳入では、市税の増加はあるものの、公共施設整備保全基金繰入金の減少などにより、前年度比１・８パーセント減少の９８７億５千万余円となりました。歳出では、電力・ガス・食料品等価格高騰緊急支援給付金給付事業や新型コロナウイルスワクチン接種事業の減少などにより、前年度比１・０パーセント減少の９５２億７千万円余円となりました。

特別会計のうち競輪事業では、日本選手権競輪や湘南ローズカップ戸川杯を開催するなど、収益確保に努めました。

病院事業では、診療単価の上昇などにより医業収益は増加したものの、医療提供に伴う費用の増加があり、医業収支はマイナスとなったほか、感染症に係る補助金が減少し、赤字決算となりました。

下水道事業では、平塚市総合浸水対策基本計画に基づき、真土地区の浸水対策事業を実施したほか、桜ケ丘ポンプ場などの長寿命化対策事業を進めました。

議会では、詳細な審査を行うため決算特別委員会を設置し、閉会中に継続審査することとしました。

（特別委員会の委員構成は８面に掲載しています。）

主な内容

総括質問 ―― 2～7面
清風クラブ …… 2・3
諸伏清児　佐藤貴子　須藤量久　黒部栄三
公明ひらつか …… 4
上野仁志　五十嵐豊　石田美雪
湘南フォーラム …… 5
山原栄一　小泉春雄　出村　光
しらさぎ・無所属クラブ …… 6
江口ともこ　渡部りょう
日本共産党平塚市議会議員団 …… 6
髙山和義
無所属 …… 7
臼井照人　佐藤由美子
常任委員会の審査概要 ―― 3・7面
審議の結果 ―― 8面